

|     |            |            |    |
|-----|------------|------------|----|
| 第4編 | <b>地形2</b> | 学習日<br>月 日 | 名前 |
|-----|------------|------------|----|

要点ノート p14～

**【狭まる境界】**

- ① 大陸プレート同士がぶつかり合う（衝突帯）  
→ （1 ）山地の形成 = 高く険しい、ヒマラヤ山脈等
- ② 大陸プレートに海洋プレートが沈み込む場合（沈み込み帯）  
（2 ）列島の形成 = 弓なりに連なる列島、日本列島等  
（3 ）… 細長い海底の凹地、付近に島弧や火山列を形成

**【ずれる境界】**

プレートが互いにすれ違うように移動する  
（4 ）断層が有名 = アメリカ・カリフォルニア州

**【世界の大地形】**

地形の成因

（5 ）… 地球内部のエネルギーによる力  
・ 火山活動や地殻変動等 → 地球に凸凹ができる

（6 ）… 地球外部からのエネルギーによる力  
・ 風化、浸食、運搬、堆積など = 雨、風、水の流れ等 → 地球が平らになる

陸地は大きく3つに分かれる

① （7 ）  
先カンブリア時代に地殻変動を受け、その後長い年月浸食を受けた = 平坦  
カナダ楕状地、バルト楕状地、シベリア楕状地、ブラジル楕状地、アフリカ楕状地等  
（8 ）が豊富

② （9 ）  
古生代に造山運動を受け、その後浸食され、起伏が緩やかな丘陵性の山地  
スカンディナヴィア山脈、ウラル山脈、アパラチア山脈、グレートディヴァイディング山脈  
テンシャン山脈（これは、後に断層活動が起こり、隆起。よって、急で険しい）  
（10 ）が豊富

③ （11 ）  
中生代から新生代の造山活動によって形成。起伏の大きい山地。  
環太平洋造山帯（日本列島、フィリピン諸島、ニュージーランド、ヒマラヤ山脈等）  
（12 ）が豊富

要点ノート p 1 5 作業1

| 高度 (m) | ①     | ②     | ③     | ④     | ⑤     | ⑥     | ⑦     | ⑧     |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| -200   | 24.6% | 52.7% | 9.7%  | 29.9% | 38.2% | 39.3% | 6.4%  | 25.3% |
| -500   | 20.2% | 21.2% | 38.9% | 30.7% | 29.8% | 41.6% | 2.8%  | 26.8% |
| -1000  | 25.9% | 15.2% | 28.2% | 12%   | 19.2% | 16.9% | 5%    | 19.4% |
| -2000  | 18%   | 5%    | 19.5% | 16.6% | 5.6%  | 2.2%  | 22%   | 15.2% |
| -3000  | 5.2%  | 2%    | 2.7%  | 9.1%  | 2.2%  | 0%    | 37.6% | 7.5%  |
| -4000  | 2%    | 0%    | 1%    | 1.7%  | 2.8%  | 0%    | 26.2% | 3.9%  |
| -5000  | 4.1%  | 0%    | 0%    | 0%    | 2.2%  | 0%    | 0%    | 1.5%  |
| 5000-  | 1.1%  | —     | 0%    | —     | —     | -%    | -%    | 0.4%  |

①～⑧に当てはまる大陸名を答えよ（ユーラシア大陸はアジア大陸とヨーロッパ大陸に分けること）